

浪江駅西側地区公民連携まちづくり アイデア提案募集について

2024.7.31

浪江町 市街地整備課

1. タウンセンターの形成に向けた取組

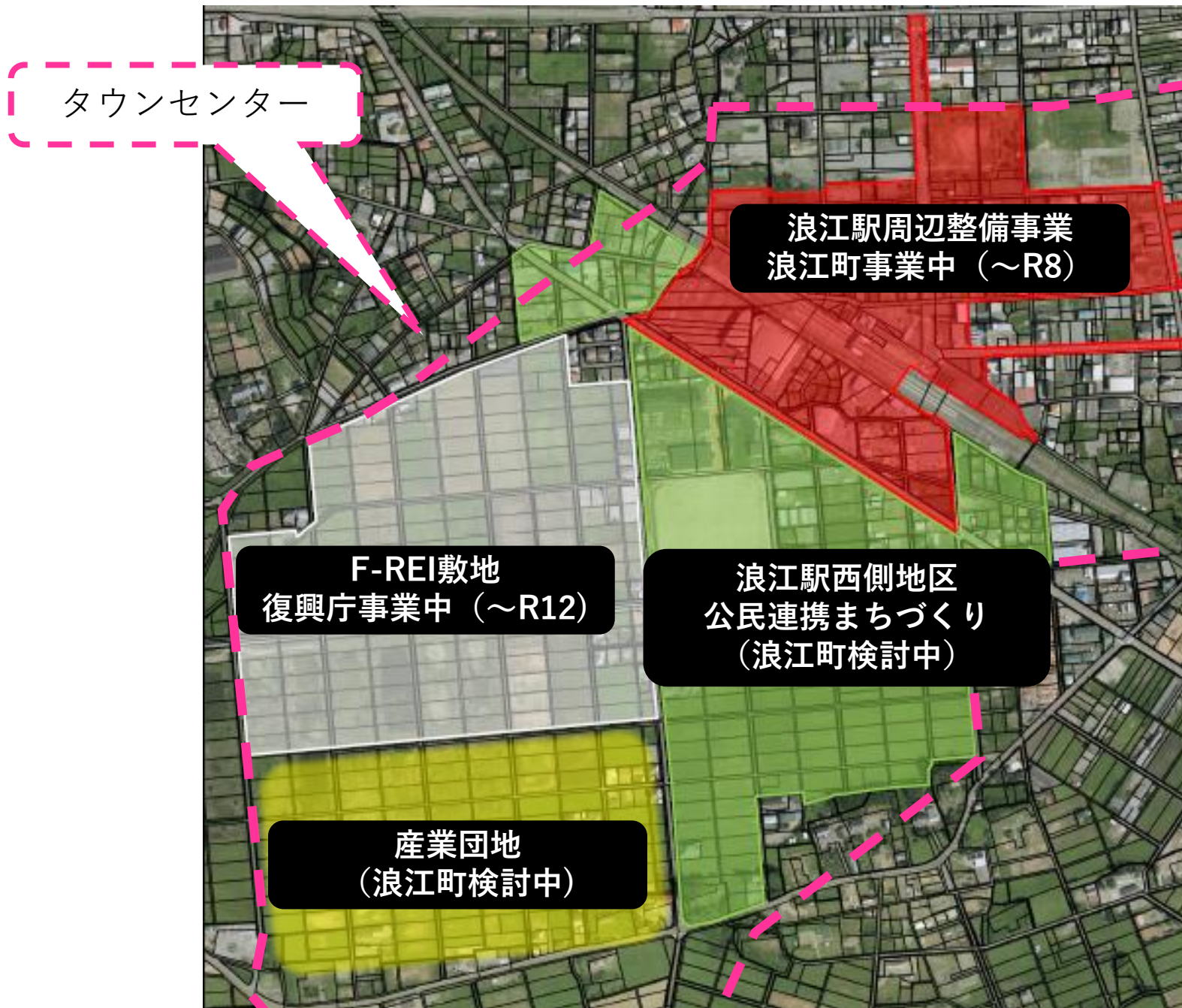
1) タウンセンターの位置づけ

- 令和6年3月に策定した「浪江国際研究学園都市構想」において、浪江駅周辺整備計画（R3.3）の先導整備エリアと、F-REI都市施設の区域を中心としたその周辺を「タウンセンター」として位置づけ。
- タウンセンターは、芸術、文化、娯楽などの都市的サービス施設や、多様な主体の活動に資する生活サービス施設等を整備することとしている。
- また、浪江駅近接の立地条件を活かして、公共による先導的整備と秩序ある土地活用誘導を推進することとしている。

2) 浪江駅西側地区

- 浪江駅周辺整備事業とF-REI施設とが一体となり相乗効果を生み出すためには、F-REIと浪江駅西口の間に介在するエリア（以下「浪江駅西側地区」という。）も一体的にまちづくりを進めていく必要がある。
- このため、浪江駅西側地区においては、町による用地取得と基盤整備を行い、民間に施設の建築運営を行わせる公民連携方式でのまちづくりを検討中。

1. タウンセンターの形成に向けた取組



2. 浪江駅西側地区公民連携まちづくり事業概要

1) 面積 : 約10ha～14ha (地権者意向等を踏まえて精査)

2) 事業手法等の想定

- ・ 一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業

※ 復興庁と調整中のため財源、事業手法未定

※ 都市計画決定、事業認可について、既存の浪江駅周辺整備事業の拡張とするか、切り分けて新規とするかを復興庁等と調整中

3) 想定スケジュール

年度	事業	公民連携
R6	地権者意向調査、基本計画	アイデア提案募集
R7	基本設計、都市計画決定	サウンディング調査、事業者公募
R8	実施設計、用地取得	事業者意見を基盤整備設計に反映
R9	基盤整備工事	
R10	基盤整備工事	
R11	基盤整備工事	民間建物整備
R12		民間建物整備

※進捗状況に応じて見直しを行います。

3. 浪江駅西側地区公民連携まちづくりアイデア提案募集

1) 目的

- 浪江駅とエフレイ施設に挟まれた「浪江駅西側地区」における公民連携まちづくり事業の具現化に向けて、当町と一緒に共創交流拠点形成と地域課題・社会課題解決に取り組んでいただける事業者等からアイデア提案を募集する。

2) 募集するアイデアの範囲

時期	区分	成長、変化のイメージ
短期：現在から概ね10年後 [現在～2035年頃]	必須提案	- エフレイの本施設が完成し、研究者や従業者、その家族などが浪江町に移住し、衣食住などの需要が増加。身の丈に合った規模の各種生活利便施設、サービス施設が立地 - 地域課題・社会課題をニーズとして捉えたソーシャルビジネス、コミュニティビジネスが共創により発生 - 成長に合わせた段階的基盤整備（柔軟で拡張性のある工区分割）
中期：概ね10年～30年後 [2035年～2050年頃]	任意提案	- エフレイの活動本格化に伴い不足する都市機能の拡充による生活サービス拠点化 - 都市的・文化的サービスへの需要の増加に対応した各種施設の充実（芸術、文化、スポーツ、飲食、娯楽など） - キャンパスタウン全体への波及効果の発現
長期：概ね30年～50年後 [2050年～]	任意提案	- キャンパスタウンの高密度化 - タウンセンターの機能更新

3) 提案募集の区分

- 公民連携まちづくりの主体として参画を期待する「地域経営主体」と、若い世代の育成実践の場としての「アイデアコンペ」の2つの区分で提案を募集

4) 浪江駅西側地区公民連携まちづくりアイデア提案募集総括表

区分	地域経営主体	アイデアコンペ
主体	主催：浪江町	主催：浪江町 後援(予定)：公益社団法人福島相双復興推進機構
目的	- 浪江駅西側地区公民連携まちづくりの具体化に向けた機運醸成 - アイデア提案を活用し浪江駅西側地区の計画等を策定	
対象者	- 事業者 - 団体 - 個人	- 学生 - フリーの社会人 - 組織に属する社会人
参加動機の例	- 浪江町と一緒に地域経営の主体側の関係者として事業に参画検討 - 浪江駅西側地区公民連携まちづくりに自社の技術やソリューションを提供検討 - 共創により浪江町の地域課題・社会課題を解決検討 など	- 都市計画、建築計画、まちづくり計画検討実践の題材として - 社会研究や地域課題解決を考える機会として - 部署横断型ワークショップによる社内交流の題材として など
参加のメリット	- 提案が浪江駅西側地区の基本計画や事業者募集公募条件に活用されることで、パートナー事業者選定の際に有利となる可能性 - 他事業者等との交流会に参加可能。交流会を通じて、相乗効果が期待できる提案者グループの組成が可能	- 優秀提案を表彰 - 優秀提案者を発表会でのプレゼンテーションに招待（旅費を町が負担） - 提案が浪江駅西側地区の基本計画や事業者募集公募条件に活用される可能性

5) 今後の進め方

年度	目的	7/7	7/31	10/3	11～12月	1～3月	備考
R6	町内事業者 町民、就業者等	公民連携セミナー① 地域課題の提示	アイデア 提案募集 説明会	PPP/PFI協 会フォーラム 公民連携事業の具体的 イメージ形成	公民連携セ ミナー② 民間事業者 アイデア発 表会	公民連携セ ミナー③ まちづくり WS ゾーニング、コ ンセプト	※QUINT BRIDGE @大阪市 7/24ス マートシ ティ&ま ちづくり 関連イベ ントで発 表
	町外事業者						

外部イベント等でも周知・告知※

年度	目的	4～6月	7～9月	11～12月	1～3月	備考
R7	事業者 選定	事業者募集要 項に係るサ ンディング	公民連携セ ミナー④ 事業者選定公 募説明会	公民連携セ ミナー⑤ 応募事業者提 案発表会	公民連携セ ミナー⑥ 決定事業者プ レゼン	浪江駅 周辺整 備事業 で検討 中のエ リマネ 組織と 連携
	プラット フォーム 形成	パートナー探し	体制検討	(仮称) タウ ンセンター協 議会発足	エリアマネジ メント活動	

※進捗状況に応じて随時見直します